

クリングルファーマ株式会社

<https://www.kringle-pharma.com/>

肝細胞増殖因子(HGF)を活用した
難治性疾患治療薬の研究開発



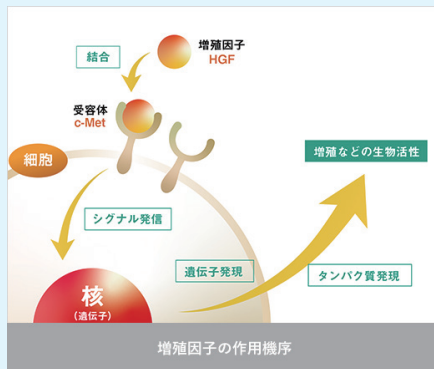
会社の特徴、事業概要

クリングルファーマでは、様々な組織や臓器の再生修復を担う「肝細胞増殖因子(HGF)」の優れた作用を活用して、組織や臓器の障害を伴う難治性疾患に対する組換えヒトHGFタンパク質の治療薬開発に取り組んでいる。具体的には、①脊髄損傷急性期(第I/II相試験終了、オーファン指定取得、第III相試験実施中)、②筋萎縮性側索硬化症(ALS)(第II相試験実施中)、③声帯癒痕(第I/II相試験終了、第II/III相試験計画中)、④急性腎障害(第Ia/Ib相試験終了)の治療薬の臨床開発を進めている。2020年12月28日に東京証券取引所マザーズ市場に上場を果たした。

大阪大学との関係

クリングルファーマは、大阪大学医学系研究科の中村敏一名誉教授の研究成果である「肝細胞増殖因子(HGF)」を活用して、難治性神経疾患を対象とした治療薬の開発に取り組んでいる。

「肝細胞増殖因子(HGF)」は、臓器の中でも最も再生能力の高い肝臓の再生をつかさどるタンパク質として日本で最初に発見され、その後の研究によりHGFは肝臓のみならず様々な組織や臓器の再生修復を担う生体内の再生修復因子であることが明らかになった。



本社所在地 大阪府茨木市彩都あさぎ 7-7-15 彩都バイオインキュベータ 207

代表取締役 安達 喜一

設立 2001年12月